



うわげき もとき うわげき 上堰棚田と本木上堰について

～ボランティアと共につなぐ里山の生物多様性～

1 上堰棚田と本木上堰

上堰棚田とは、喜多方市山都町の本木・早稲谷地区にある総面積約 6ha の棚田です。急斜面の山腹にきれいに整備された棚田は壮観で、令和 4 年に優良な棚田を認定する取組「つなぐ棚田遺産 ～ふるさとの誇りを未来へ～」に選定されています。

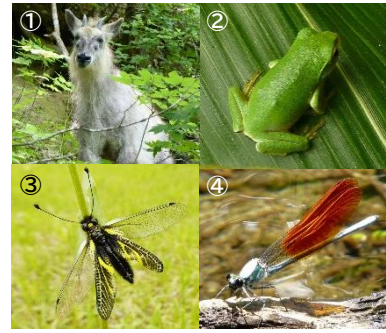
棚田の上部には江戸時代中期に作られた「本木上堰」という水路があります。全長 6km におよぶ水路は、275 年以上にわたり、流域の棚田を支えてきました。また、この水路は棚田の稲を育てるだけでなく、里山の生態系の要としての役割も果たしています。ツキノワグマやニホンカモシカなどの大型哺乳類からカエルなどの両生類、ホタルやトンボ類などの昆虫まで、豊富な生きものたちがみられます。



上堰棚田 全景



本木上堰



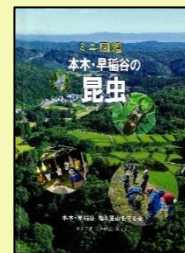
①ニホンカモシカ
②シュレーゲルアオガエル
③キバネツノトンボ ④カワトンボ

2 地域の活動 ～ボランティアと共につなぐ～

棚田と堰を守るため、農業者、地域住民、ボランティアにより、様々な取組が行われています。棚田と里山の生物多様性を次世代に残していくためには、より多くのボランティアが必要です。ぜひ、皆さんもボランティアに参加してみませんか。

棚田や堰を核とした、様々な取り組み内容

- ・棚田米の生産販売、棚田オーナー制の実施
- ・棚田米を活用した日本酒「上堰米のお酒」の製造
- ・地元農産物の直売所の設置
- ・地元の子どもへの環境教育
(生物調査、ミニ図鑑(昆虫)の作成)
- ・堰さらいボランティアの実施 等



ミニ図鑑
本木・早稲谷の昆虫
(地元の小中学校へ配布)



堰さらいボランティアの様子



上堰米のお酒(日本酒)

近況やボランティア募集情報は
↓こちらから↓



Facebook ページ
「本木・早稲谷堰と
里山を守る会」